



～自分で考え 友達と一緒に活動し 振り返りのできる子～

学校だより 5月

令和6年5月1日

荒川区立

峡田小学校

校長 松本 典之

薫風を感じて

校長 松本 典之

子どもたちが入学・進級して1か月が過ぎようとしています。4月当初、新しい学級、新しい先生、新しい友達に、緊張と不安の日々を過ごしていた子どもたちも、少しずつ新生活に慣れはじめ、意欲的に学校生活に取り組む姿をたくさん見せてくれています。

1年生！！「初めての授業」、「初めての給食」、「初めての休み時間」・・・1年生のこの1か月は、全てのこと「小学校で初めての・・・」と枕詞がつき、初めて尽くしてとても大変な1か月だったと思います。時折不安そうな表情を浮かべながらも、自分を奮い立たせ、小さい体で果敢に「初めて」に挑戦していく姿に、感動すら覚えました。

2年生！！休み時間になると、1年生の教室を覗きながら「1年生かわいいね～」と言い合う子どもたち！！お兄さん・お姉さんの気持ちが芽生えつつあるようです。先日の「1年生を迎える会」では、1年生を迎える温かいメッセージとともに、本の葉をプレゼントしてくれました。

3年生！！理科・社会・総合的な学習の時間など、新たに勉強する教科が増えて大変ですが、いつでも元気いっぱいです。先日も、天気が不安定な中、町探検に意気揚々と出かけていきました。知的好奇心とエネルギーに満ち溢れていました。

4年生！！待ちに待ったクラブ活動が始まりました。峡田小学校は、子どもたちが主体的にクラブを設立します。前年度のクラブ見学を経て、自身も設立に関わった4年生！自分の興味のあるクラブに所属し、先輩たちを真似ながら、活動を楽しんでいました。

5年生！！高学年の仲間入りをし、委員会活動が始まりました。6年生に教わりながら、学校のため、友達のために、自分の役割を全うしようと頑張っています。夢中に仕事に取り組む姿は、高学年としての頼もしさも感じさせてくれます。

6年生！！最高学年として大活躍の日々です。1年生のお世話や校旗上げ等の当番活動、各委員会の仕事や委員長・クラブ長としての後輩指導まで、自分の時間を削り、峡田小学校の子どもたちのために、自身の責任を果たしています。「さすが、6年生！」と感じる場面を数多く目にし、心強く感じています。

どの学年の子どもたちも、一生懸命に学校生活に取り組んでいますが、少し頑張り好きかな・・・と思う場面もあります。5月は、大人も子どもも、新年度からの疲れが出る時期だと思しますので、大型連休を上手に活用して、身体の疲れをとるとともに、ご家族での触れ合いの時間を少し長めにとっていただければと思います。また、荒川区では「家読（うちどく）」の取組も推奨しております。大型連休を活用し、ぜひ、お子さんと読書を楽しんでいただければと思います。